

『友達の斎藤がでっかい』の漫画の魅力に関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『友達の斎藤がでっかい』の漫画の魅力に関するアンケート調査
調査対象	『友達の斎藤がでっかい』を読んだことのある20代～50代の男女16名
調査期間	2025年12月26日～2025年12月27日 2026年1月8日～2026年1月9日 2026年2月2日～2026年2月3日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/tomodatosaitougadekkai/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『友達の斎藤がでっかい』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『友達の斎藤がでっかい』の漫画を実際に読んでわかった魅力を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	3人
40代男性	7人
40代女性	5人
50代男性	0人
50代女性	1人

Q2: 『友達の斎藤がでっかい』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
 ★★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
 ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
 ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
 ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	6人
★★★★	10人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:『友達の斎藤がでっかい』の漫画を実際に読んでわかった魅力を教えて下さい。

デフォルメされた絵柄とは裏腹に、妙に生々しさを感じさせる作品でした。たとえば脱いだ後のストッキングの感じや体の形、あるいはカメラワークなど、細かい描写がとてもリアル寄りなんですね。そういう意味ではちょっと風変わりな作風で、読んでいてとても新鮮な感じを受けました。たまにはこういう変わったタイプのものに触れるのもいいと思いました。

あらゆる意味ででっかい。かなりマニアック向けの作品ですが、全部が太めというわりには結構品があるようにも感じます。決して下品なコではないんですね。そして、色々と恥ずかしそうな一面も。もちろん大胆に求めあってくれるので、そういう意味では実用性ありです。しかも服のデザインもかなり凝っていて興奮してしまいました。

友達の身体にドキドキしてしまい、後戻りできない展開に。こんな禁断のシチュエーションなのに、思わずその関係を深めてしまう。もちろん、ただ太っているだけではなく、きちんと魅力的な体。身体を見定めてドキドキしている主人公も意外と肉食寄りなのかも。かなり人を選ぶような作品ですが、意外と広いそうに受け入れられるかも。

ある意味では、「魅力的ではないのが魅力的」という、矛盾するような点に惹かれます。決してオンナっぽさを全面に出しているわけではないのですが、それがかえって魅力的です。ふとしたことで体型にぐっと視線が向いてしまったり、そういう意味ではあるあるな面も。やや短めな32ページですが内容はかなり濃いめでちょうど読みやすいです。

メガネ男子×女子という組み合わせがかなり好きなのでめっちゃハマりました。しかも、普段は男と女という関係を意識しないただの友達。でもちょっとした事から関係が一気に...というありがちな展開です。優子ちゃんの性格が本当に良さそうなので、実際こういう子いたら好きになってしまうかも？と考えてしまいます。リアリティあり。

どちらかというと少年漫画っぽい感じの絵柄なのですが、ドキドキできるシチュエーションを描くのがとても上手な先生だと思います。今作も、すごくリアルなお話で最高でした...！スタイルがすごく良い女性だけが魅力的というわけではないですね。まあでも、実は服の下はかなり魅力的なスタイルだったりするので、そのギャップにもドキッとしてしまいます。

斎藤さんみたいな、脱ぐと魅力的な体型のこういう人って身近に1人はいるな一って思いました。マンガならではの流れもあるけど、普通にありそうなシチュでちょいドキドキしました。石川くんって普通だったらこんなこと出来なさそうですけど、年越しシチュだからがんばったのかなって思いました。ネトリネトラレが多い中、久しぶりに初々しさ溢れるマンガでした。

こういう女の子っていいですよね。確かに彼女だと、ガハハ系で気が置けないいいお友達になりそう。けどその柔らかさから意識しちゃって。そういうハプニングも実際にありそうなんですよね。それにしても、ストッキング姿になった時の姿はいい。むちっと系ってものところがあるからいいはず。それを補正しようと無理やり頑張ったりしませんか。

おさわりもその先もOKってのはありえないけど、斎藤さんみたいなのは実際に周りにいそう。っていうか、そういう人たちが自己肯定力が低いから求めてきてくれる相手がすんなり体を明け渡してくれるのか。そういう意味でもありえるシチュエーションなのか。お友達からその上の段階にというパターンだけどけっこう軽いです。

ずっと友達同士だった斎藤さん。この子とだったらいいお友達になれそう。気が置けない関係って感じですよ。そしてそんな彼女と一線を越えることに。確かに豊満な感じで触り心地よさそうですもんね。こんなのに触れてしまったら、もっと触りたい。直接見てみたいなんて思ってしまうって当然かもしれない。こういう人って普通はもうちょっとお腹周りもありそう。意外と頑張ってるのか彼女。

最初はないなあ...なんて思ってる友達でも、笑顔が可愛く見えてくるんだよね。そこがとても現実的だった。こんな気軽に喋って趣味も共通している異性の友達、欲しかったかも。どちらも経験豊富ではないから、それがウブさに繋がっていて魅力的。心洗われる雰囲気、こういう作品を求めていたのかも...と感激してしまった。

美女とはいいいがたい斎藤さん、そして主人公もひ弱そうで美男とはとても言えない。けど現実なんてそんなもんですよ。そんな二人がふとしたきっかけで友達から昇格。いいですね。おデブ系キャラだけどいじられたりではなく純粋にお友達としていたからこそ、明るく楽しめる。触れてしまっただけで柔らかさに覚醒。王道と言えば王道。

この設定だけで一杯飲める。女の子が女の子の子でなくて、さっさと脱いでいく姿はなんともいさましい。これぞ現代の女子ですよ。突然の出来事であんなにも色っぽい下着を着ているとは、思った以上に斎藤さんの女子力高いぞ。自分はもっとたるんたるんのだから、とても無理。毛の処理とかもしてないし、身構えないと脱げない。

太めなんですけどデブジャンルというほどでもないかな。これ以上の太め作品、多いですからね。程よいぽっちゃり具合という感じ。ウエストもきちんと見て取れます。相手への気遣いもしっかり感じ、むしろ繊細さもある。よくあるデリカシーのないタイプの太め女子ではない！ここが一番気に入ったポイントでした。プレイ自体は意外と普通だけど◎。

こういう系統に一旦ハマったら抜け出せないさそう。美女ではないんですが、ブスというのは勿体ない風。痩せたらきっと美女だと思います。どっしり体型は想像の範囲だったんですが、下着はちょっとオバサン臭いかなあ。そこがいいんでしょうか？下着は普通の若い子センスでよかったような気が。逆にちょっと狙い過ぎな感じもしました。

元々女友達のスタイルが良いことはわかりきっているものの、今まではそこまで意識してこなかった主人公。そんな主人公が、ハッキリと意識するようになる瞬間はこちらも読んでいてすごくドキドキしてしまいました。二人とも慣れないながらも、本能的に行為をしているところにも妙なゾクゾク感を覚えます。なんだかんだイチャラブしてくれて、ほっこりできたところも良かったです！

漫画全巻の部屋

by (株)ブリュックス